

目次

春の健康フェスタ	1
ひまわりつうしん	2
看護部だより	3
アラカルト「健康管理センター」	
患者数	4
職場紹介「薬剤科」	5
新任・転任者ご挨拶	6
外来医師担当表	7

発行：独立行政法人 国立病院機構 甲府病院 広報委員会
 発行責任者：長沼博文
 住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町 11-35
 電話：055-253-6131
 ファックス：055-251-5597
 ホームページ：http://www.hosp.go.jp/~kofu-hospital/
 Eメール：kofu@kofu.hosp.go.jp

「春の健康フェスタ」

ナイチンゲールの誕生日である5月12日は、国際的に「看護の日」として定められています。日本ではこの日を含む週を「看護週間」として全国各地で看護のイベントが開かれます。甲府病院では、「春の健康フェスタ」と題して、ポスター展示と健康促進にかかわるイベントを行いました。

期間中は各部署による色とりどりのポスター展示が院内を飾り、5月14日に行われたイベントには、延べ120人の方にご参加いただきました。(イベントの詳細は1ページにて紹介しております)



独立行政法人 国立病院機構 **甲府病院** の理念
 National Hospital Organization Kofu National Hospital

理念

私たちは、良質な医療の提供を通して、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

基本方針

- 丁寧な説明に努めます
- 自己研鑽に励みます
- 職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします
 病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します

春の健康フェスタ

5月14日に行われました『春の健康フェスタ』イベントでは、延べ120名の方にご参加いただきました。ここでは、イベントに出展した各部門のブースを紹介します。

《薬剤科》

お薬の無料相談

～専門薬剤師がお悩みを解決します～

薬剤科では昨年に引き続き、専門薬剤師によるお薬の無料相談を実施しました。

お薬には食べ物との飲み合わせなど意外な落とし穴も存在します。

些細なことでもお薬についてお悩みがありましたらいつでも薬剤科までご相談下さい。

その際にお薬手帳があると便利です。



《3病棟・リハビリテーション科》

自分のカラダを知って理想的なカラダを目指そう

「あなたはナニ型？めざせ健康体型!!」

3病棟・リハビリテーション科では参加者の体脂肪率・筋肉量等を計測し、現在の状態について説明しました。スポーツ経験者だけでなく、一般の方にも興味を持って参加して頂けました。運動へのモチベーションに繋がれば幸いです。



《重心病棟・療育指導室》

一緒にあそぼう！にこにこ広場

～未来への願い～

重症心身障害病棟、療育指導室からは、ボウリングコーナーを出しました。子どもたちが大きな玉でピンを倒した時のうれしそうな笑顔に、私たちがパワーをもらいました。



《外来・4病棟・栄養管理室》

あなたの『塩分感度』は大丈夫???

塩分味覚を調べてみましょう!!

看護師、管理栄養士による塩分味覚チェックと栄養指導を行いました。

先進諸国の中でも日本人は塩分摂取量が多いと言われており、山梨は塩分摂取量が全国第5位、1日当たり平均で12.3g摂取しています。塩分の取り過ぎは、万病のもとと高血圧を引き起こす原因となります。日ごろから薄味を心がけ、健康に暮らせるようにして行きましょう。



《2病棟・手術室》

お試しアロママッサージ

入院中の産後のお母さんに有料で実施している足のアロママッサージを、腕で体験してもらいました。オイルに好みの香りをつけて行うマッサージは、患者さんに大好評で、「いつもやってほしい」との声が聞かれました。短時間ですが癒しの時間を感じていただけたら嬉しいです。



《健康管理センター》

人間ドックのすすめ「この検査でこんなことがわかります～検査ミニ知識～」

人間ドックのすすめ「この検査でこんな事がわかります。～ミニ知識～」をパンフレットを配りながらブースで説明をしました。

健康管理センターは各検査を行うので、それぞれの知識はそれぞれの担当より対応しました。



ひまわりつうしん



療育指導室 主任保育士 片桐 有佳

こんにちは。新しい年度を迎えて、ひまわりのスタッフの顔ぶれも少し変わりました。新しいチームでも力を合わせて楽しい毎日を盛り上げていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

この時期ひまわりでは戸外での活動や散歩を行いました。春の初めには、院内の桜を見に行きましたこの時期ひまわりでは戸外での活動や散歩を行いました。春の初めには、院内の桜を見に行きました。また、4月の後半には、夏を思わせる暑い日差しの中、散歩で院外へ出かけ、ハナミズキ並木を鑑賞しました。一週間でいった散歩旬間でしたが、残念ながら後半は、強風で花が落ちてしまった後のハナミズキの木の鑑賞となりました。それでも、それぞれの時期に咲いている草花を感じることができるのは、とてもいい経験だったと思います。秋にも散歩旬間を計画しています。次はコスモスかな？



通所支援事業 ひまわり 問い合わせ先

ご相談：055-240-6217(直通)

ご予約：055-253-6131(代表) 医事入院係 (内線 2138)

夏まつりを行います



今年も夏まつりを開催致します。例年、踊りあり、バンドあり、綿あめあり、花火あり……。にぎやかな夏のひとときを企画していますが、今回も楽しさ満点、ド派手な企画を検討中。入院中の方はもちろん、地域の皆様にも一緒に参加していただきたいので、ぜひ、遊びに来てください。お待ちしております。

日時：平成27年7月29日(水)

※当日はイベント実施のため、駐車場に限りがありますので、車での来院はご遠慮ください。

看護部だより

「新人研修 1ヶ月振り返り」

新人教育研修担当 望田 加永子

新人看護師が入職し、1ヶ月が経ちました。

働いた期間は短いですが、新人さんにとって、学生から社会人になる、大きな変化の1ヶ月です。この時期に同期が集まり、1ヶ月の体験や思い、とまどいを話せるように、「1ヶ月振り返り研修」を企画しました。場所は、芦川町の「田舎体験おてんぐさん」です。ステキな茅葺の家で、みんなで蕎麦を打ちました。

みんなで協力して打ったそばは、細いものや太いものもありましたが、とてもおいしかったです。



自分で打ったそばを食べています

全員でおそばを食べた後は、1ヶ月を振り返り、悩みをすっきりさせる研修です。

社会人になって感じる学生との違いや、悩み、嬉しかったことを話し合いました。社会人となった感想では、身なりを整える大切さや自分が専門職業人であることを実感しているという意見がありました。

嬉しかったことは、患者さんから感謝の言葉をいただいたり、患者さんが回復する姿を見た時だと話していました。今まで、先輩と一緒にいていた事を、一人で行っても大丈夫とOKをもらう事も励みになっているようです。

悩みは、忙しい中、先輩看護師に声をかけるタイミングが難しいことだそうです。また、一人でできることは増えてきましたが、一人で実施することへの責任



グループワーク発表風景

や不安も話していました。さらに、突然の出来事に対して、戸惑うことがあるそうです。

研修の後半では、今ある悩みや不安の原因を考え、今後はどうしたらよいか考えてもらいました。悩むばかりではなく、自分達で考えて解決策を出していく姿を見て、頼もしく感じました。最後に、1年後どんな看護師になりたいか、一人ずつ発表してもらい、全員に「がんばれ」と声援を送りました。

1年後、新人さんが、どんな看護師になっているのか楽しみです。理想の看護師像に近づいているのでしょうか……

私達も、新人さんの一生懸命な姿を見て、自分が新人だった頃の気持ちを思い出し、初心に戻ることができました。



全員集合写真

アラカルト

「健康管理センター」

人間ドック担当 竹内 法広

当院の健康管理センターは、平成 24 年 6 月に発足して今年で 3 年が経ち、共済組合、企業健診の他、広く一般の方の人間ドックを行っています。センター発足からの受診者数は毎年少しずつ増加していますが、地域住民の方の健康維持に対する関心の高さがうかがえます。

人間ドックは毎週水・木曜日の午前中に実施しています。

一般的に人間ドックと言うと一日がかりで実施されるイメージですが、当センターは午前中にすべての基本検診とオプション検査が終了できます。しかし、検査終了が早いからと言って受診者の検査が粗雑になる事は全くありません。それは一日 6 名の完全予約制をとることで、受診される方一人一人をゆったりと、気持ちよく、なおかつ詳細に検査を受けられるようになっているためです。お仕事が忙しい方や早く検査を終了したい受診者に大変好評を得ております。



(写真左) 受診者と面談をする竹内人間ドック担当

また、当院は脳ドックも毎週月・火曜日に実施しています。目的とする主な疾患は無呼吸症候性脳梗塞、脳動脈瘤があげられます。結果については健診当日に脳神経外科専門医が説明を行いますので、後日改めて来院して頂く必要はありません。

以上、当院の健康管理センターはコンパクトですが、受診者の方々がいつまでも健康を維持して頂く為最新の医療技術で検診を提供いたします。

検査の内容は下記の通りです。

<人間ドック基本検診>

- ・内科診察
- ・肺機能検査
- ・上部消化管検査（胃カメラ）
- ・視力・眼底検査
- ・尿検査
- ・心電図
- ・胸部 X 線検査
- ・腹部超音波検査
- ・血液検査
- ・便潜血反応検査

<オプション検査>

- ・肺 CT 検査
- ・子宮ガン検査
- ・甲状腺エコー検査
- ・前立腺ガン検査
- ・乳腺超音波検査
- ・骨密度測定

<乳ガン検診>

<脳ドック>

平成 27 年度一日平均患者数

入院

※ 5 月分及び年間累計は 5 月末日現在（小数点以下第 2 位は四捨五入）

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
一般	104.5	95.4											99.8
重心	125.2	125.9											125.6
計	229.7	221.3											225.4

外来

※ 5 月分及び年間累計は 5 月末日現在（小数点以下第 2 位は四捨五入）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	270.0	288.3											278.4



職 場 紹 介

「薬剤科」



副薬剤科長 栗原 和博

病院薬剤師って普段どんな仕事をしているんだろう？ 薬を調合したり、病棟に出向いて入院患者さんに服薬指導をしたりとか、何となく想像がつくかもしれませんが、実際は多岐にわたっており、上記に記した調剤業務や病棟業務の他に、製剤業務、医薬品情報管理業務、抗がん剤の混合調製、チーム医療への参加などさまざまな業務を行っています。今回は、当院薬剤科の業務内容についての紹介を致します。

まず調剤室では、主に入院患者さんの薬の調剤を行っています。薬剤師は医師の処方せんに基づいて、薬の投与量や種類・相互作用などをチェックしながら調剤を行います。飲み薬だけではなく注射薬についても同様に調剤を行います。なお、外来患者さんについては原則院外処方となり、調剤薬局で薬を受け取って頂きます。調剤薬局では、他の医療機関で処方された薬を含め薬の重複や相互作用をチェックしているので、かかりつけの調剤薬局があると安心です。

次に病棟業務では、主に入院患者さんの薬の服薬指導を行っています。服薬指導では、個々の患者さんのアレルギーの有無や副作用歴・服用歴などをチェックし、正しく安心して薬が服用出来るように、患者さんに合わせた服薬指導を行っています。

その他に、医師の要請により市販されていない薬の調整を行ったり（製剤業務）、薬の副作用に関する情報や添付文書（薬の説明書）の改訂、新しく当院で採用された薬の情報などを院内に情報提供したり（医薬品情報管理業務）、抗がん剤の治療を受けている患者さんのための抗がん剤の混合調製も行います。

また、当院薬剤科ではチーム医療への参加も積極的に行っており、感染管理チーム（ICT）、栄養管理チーム（NST）、糖尿病治療チームなどに薬剤師が参加しております。

さて、ここで薬の飲み方についてクイズ形式で説明することに致します。

問題 1

- ①「食前」とは、食事の前（ ）分以内に服用すること
- ②「食後」とは、食事の後（ ）分以内に服用すること
- ③「食直前」とは、食事の前（ ）分以内に服用すること
- ④「食直後」とは、食事の後（ ）分以内に服用すること
- ⑤「就寝前」とは、寝る前（ ）分以内に服用すること

問題 2

薬はどれくらいの水・ぬるま湯で服用するのがよいですか？

- ㊦ なし
- ㊧ コップ1/3
- ㊨ コップ1/2
- ㊩ コップ1杯

問題 3

薬は水やぬるま湯で服用することがよいとされていますが、なぜ他の飲み物で服用してはいけないのでしょうか？

- ㊦ 飲み物の味が変わるから
- ㊧ 薬の効き目が変わるから
- ㊨ 副作用が発現しやすくなるから

問題 1 正解

- ①食事の前 30 分以内
- ②食事の後 30 分以内
- ③食事の前 5 分以内
- ④食事の後 5 分以内
- ⑤寝る前 30 分以内に服用することです。

ちなみに「食間」とは食事の後 2 時間後（空腹時）に服用することです。

問題 2 正解 ㊩

たくさんのお水で服用するとお薬がよく吸収されます。

少量の水で服用すると薬が喉や食道に留まり炎症や潰瘍をおこすことがあります。

問題 3 正解 ㊦㊧㊨すべて正解

水以外の飲み物で薬を服用すると、飲み合わせによる相互作用で薬の効き目が変わったり、副作用が発現しやすくなることがあります。また、お子様の場合味が変わると服用しなくなることもあります。

最後に、当院薬剤科では 5 名の薬剤師と 1 名の薬剤助手の合計 6 名で、患者さんが安心して薬を使用していただけるように日々の業務に励んでおります。お薬の飲み方等でご不明のことがございましたら、お気軽に薬剤科窓口においで下さい。

（薬剤科窓口受付時間は、平日 8：30～17：15 です。）

新 任 者 ・ 転 任 者 ご 挨拶



眼科医長
古屋 敏江
(ふるや としえ)

平成 27 年 4 月 1 日付で山梨大学附属病院より赴任してまいりました。大学病院では、緑内障や斜視・弱視外来などの専門外来を担当しながら、様々な内容でご紹介いただく初診患者様の診療にも長く携わってまいりました。

大学での診療経験を活かし、地域医療に貢献できるように、またスタッフと協力して安心、安全な医療を提供できるように日々精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



臨床検査技師長
土井 誠一
(どい せいいち)

平成 27 年 4 月 1 日付で国立国際医療研究センター病院より臨床検査技師長として赴任してまいりました土井と申します。

山梨は初めてですが、天気の良い日は雄大な富士山を見ながら病院に向かい、院内に入ると毎朝すれ違う職員の方々の挨拶に清々しい気持ちで職場に向かっております。

当院検査科 9 名で検査の質の向上と信頼できる検査結果を報告し、また経営改善にも努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



副看護部長
柴田 久美子
(しばた くみこ)

平成 27 年 4 月 1 日付けで東京病院から参りました。病院から望む富士と山々の美しさに心癒され、甲府の街並みに歴史の深さを感じております。

甲府ははじめての地ですが、病院職員や地域の皆様と一緒に甲府を楽しみたいと思っています。そして、さらに地域の皆様に信頼される病院になれるよう看護部一丸となって頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



療育指導室長
西巻 靖和
(にしまき やすかず)

平成 27 年 4 月 1 日付けで NHO まつもと医療センターから異動で参りました西巻と申します。ちょうど 10 年前まで甲府病院に勤務させていただき、それから 3 ヶ所転勤し、また思い出深いこの病院に戻って参りました。

現在、重症心身障害等の障害福祉サービスを取り巻く趨勢は大きく動いております。私は福祉職として、当院を利用されている方々に法令が保障するサービスがスムーズに提供される環境の維持、向上を目指し、併せて良好な病院経営に貢献できるよう尽力する所存であります。どうぞよろしくお願いいたします。



整形外科医師
山下 隆
(やました たかし)

平成 27 年 4 月 1 日付で当院に赴任して参りました。3 月までは峡南地区にある富士川病院に勤めていました。

高齢者の骨折や、人工膝関節置換術の患者さんを担当することが多かったため、こちらで若い患者さんに少し戸惑っています。

精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



診療放射線技師長
熊谷 広和
(くまがい ひろかず)

平成 27 年 4 月 1 日付で国立国際医療研究センター病院より診療放射線技師長として赴任してまいりました熊谷と申します。

山梨にはおいしい果物、ワイン、観光名所がたくさんあります。休日にぜひ楽しみたいと思います。

当院放射線科では、CT、MRI、核医学検査、マンモグラフィ、骨塩定量、などの放射線検査を行っています。

検査は院内はもとより、地域の医療機関とも連携して行っています。これからも放射線検査を皆様が安心、安全に受けられるよう日々の業務を行ってまいります。どうぞよろしくお願い致します。



3 病棟看護師
岩切 恵美
(いわきり めぐみ)

東京都立川市にある災害医療センターより配置換で赴任しました。

3 病棟は整形外科と眼科の混合病棟で、なかでも膝疾患の患者さんが多く入院されています。患者さんも若い方が多いので元気な印象です。手術も関節鏡手術が多く実施されており、術後の離床も早く、傷も少ないため合併症も少なく退院されています。

スタッフと一緒に元気な病棟運営を心掛けて頑張りますので、よろしくお願いいたします。



管理課長
飯島 博志
(いじま ひろし)

この度、4 月 1 日付でさいがた医療センターより管理課長で赴任しました飯島と申します。甲府は初めての赴任ですが、実家が長野県で隣であることや、富士山や豊かな自然も多いことから、甲府での暮らしを楽しみにしております。

また、この 4 月から NHO は非公務員化になりましたが、制度等の変更により病院運営に混乱が生じないように、職員の皆様方のご協力を得ながら業務を進めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

外来医師担当表

平成 27 年 6 月 1 日現在

…女性医師等

			月	火	水	木	金	
一階診察室	消化器内科	診察室	廣 瀬	稲 岡	鈴木(雄)		稲 岡	
	消化器外科	診察室 1	鈴木(哲)	浅 川		鈴木(哲)		
		診察室 2	浅 川		高橋(ひ)	(乳腺外来) 高橋(ひ)	第1・3・5週 鈴木(哲) 第2・4週 浅川	
		診察室 7	牧(第2週のみ)					
		化学療法 (五階)	診察室 1		高橋(ひ)	鈴木(哲)		
			診察室 2			浅 川		
	内 科	診察室 3	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊	
		診察室 4	黒 澤	黒 澤	黒 澤		黒 澤	
		診察室 5		古 屋(直)	古 屋(直)	中 尾	奥	
	呼吸器内科	診察室 6	午後		細 萱			
	循環器内科	診察室 6	田 草 川	中 村(貴)			田 草 川	
	神経内科	診察室 7			太 田(恵)		太 田(恵)	
	脳神経外科	診察室 8	長 沼	長 沼	長 沼	長 沼	大学医師	
	皮膚科	診察室 9 (共用)		川 村				
	整形外科	診察室 10 (共用)				整形外科		
整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	萩 野		装具外来	萩 野	萩 野		
	2	千 賀		千 賀		千 賀		
	3	落 合	落 合		落 合			
	4		山 下	山 下	山 下			
	5	装具外来						
二階診察室	検 査 室	内視鏡	午前(上部)			村 松	北 橋	
			午後(下部)			大学医師 渡邊		
	超音波	午前	腹部 検査科	腹部 検査科	心臓 田草川		腹部 検査科	
		午後						
	小 児 科	1	内 田	内 田	加 賀	久 富	久 富	
		専門外来 1 (午後・予約のみ)	久富・勝又 (循環器・フォローアップ)	久富・加賀 (フォローアップ・乳児健診)	神 経 加賀	予 防 接 種	フォローアップ 中村(幸) 代謝 内田	
		専門外来 2 (午後・予約のみ)	神 経 加賀	循環器 勝又			加賀・篠原 (フォローアップ・乳児健診)	
	産婦人科	1	滝 澤	雨 宮	菊 嶋	雨 宮	滝 澤	
		2 (予約のみ)	雨 宮	菊 嶋	大学医師	滝 澤	菊 嶋	
		3	妊健 助産外来			妊健 助産外来		
眼 科		予約のみ 古 屋(敏)	古 屋(敏)	古 屋(敏)		古 屋(敏)		
泌尿器科(予約のみ)		奇数週 大学医師						
耳鼻咽喉科					矢 崎			

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)
(※水曜日午後呼吸器内科の受付時間は13:00～15:30です(診察13:00～16:00))

※右記のものについて
●小児科 専門外来 ●予防接種(小児科) 毎週木曜日 ●乳がん検診 毎週水・木曜日
ては事前の予約が必要となります。 ●乳児健診 毎週火・金曜日 ●人間ドック 毎週水・木曜日
●毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師 ●脳ドック 毎週月・火曜日午後

助産師・看護師による専門外来のご案内

●母乳外来(月～金曜日) ●フットケア(月～金曜日) ●育児相談(月～金曜日) (※事前の電話予約をお願いいたします)

特殊外来ご案内

・「乳腺外来」については、毎週水・木曜日の午前中に高橋医師(女性)が診察します。検査についても女性技師が行っています。乳房にしこりなどの異常を感じたら、すぐに受診されることをお勧めします。

・「物忘れ外来」については、脳神経外科で行っています。ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

作品募集

「てんじん」に掲載する写真等の作品を募集しています。

★宛先 国立病院機構甲府病院 経営企画係 山田
e-mail:yamada-m@nhokoufu.hosp.go.jp

◇平成 27 年度 職員採用案内◇

看護助手・薬剤師の募集(パート)は随時行っています。

申し込み方法	*下記の電話番号に(土日休日以外)直接ご連絡下さい。
連絡先	国立病院機構甲府病院 庶務係長 TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5579

編集後記

甲府市では、5月27日に33℃、31日には今年の最高気温34.5℃を記録しました。

甲府と言えば「暑い」事で有名ですが、5月にこの暑さでは、今年の夏はどこまで暑くなるのか、今から心配です。

みなさんも、体調管理には十分注意し、これから暑くなる季節を乗り越えましょう。

(編集委員1)